

2020.08.05

【英国】O2、ロックダウン開始以降、英国で19万155社の企業が立ち上げられたと発表

携帯大手 O2 は、7月13日、ロックダウン開始の3月24日以降、19万155件の企業が立ち上げられたとし、ロックダウンにも関わらず国の起業家精神が損なわれていないことが明らかになったとする分析を発表した。

公表された報告書の主な内容は以下のとおり。

- * 設立された企業数は、4月は4万2,254社、5月は5万8,892社となった。また、6月は7万7,575社となり、2か月前から84%増加した。
- * この時期に設立された企業の中には、建設会社が8,000社以上、美容師及び美容関連企業が2,646社あった。ロックダウン明けにヘアカットの需要が高まることを見込んだ増加とみられる。
- * また、テイクアウト部門も急成長し、テイクアウトフードショップとモバイルフードスタンドが3,448社設立された。
- * 新規企業数だけを見た場合、ロンドンが5万1,837社設立された新規企業数最大の地域となった。ただし、人口を考慮に入れると、4,014社の新規企業が設立されたマンチェスターが最大となった。(マンチェスターは、143人に1人、ロンドンは172人に1人)
- * 続いて、リーズは4,539社、グラスゴーは2,243社、ブリストルは2,076社も新規企業が多く設立された。

O2 は、デジタル技術が、ロックダウン中に家を離れることなく新たに企業を設立することを可能にしたと指摘し、O2 は、遠隔オフィスと混合ロケーションオフィスの両方に対応するツール、顧客、サプライヤー、従業員との接続を維持するためのさまざまなデバイス、および技術専門知識とデジタルソリューションへの24時間アクセスを提供しているとした。